

令和2年度 長崎市小学生バレーボール連盟公式大会での 新型コロナウイルス感染症・熱中症対策に関する確認事項（通知）

令和2年8月27日
長崎市小学生バレーボール連盟
理事長 有田 太二

令和2年度の長崎市小学生バレーボール連盟が主催する公式大会では、以下の対策を行いながら、大会役員、参加チームが協力をし、安全・円滑に大会運営を行ってください。
各チームのご協力をお願いします。

記

- 1 開会式は実施しない。
閉会式は密にならないように選手の間隔を空けて、実施する。
- 2 体育館内では原則として、選手、大会役員、関係者すべて、マスクを着用する。
選手もフロアに降りて練習・試合をする場合以外は、マスクを着用する。
応援者の会場への入場可能人数を10名とする。
(10名には、選手以外の子どもを含む。ベンチ外の選手は含まない。)
- 3 大会に参加する選手及びベンチスタッフは大会当日に参加書面を大会本部に提出する。
応援者に関しても、同様に応援者名簿を大会当日に大会本部に提出する。
- 4 消毒用のアルコール、ウエットティッシュなどを各チームで準備し、活用する。試合後（審判を含む）の消毒作業も各チームで責任をもって行う。
- 5 公式練習は、3分別々で実施する。
- 6 試合に関して
 - コイントス前の選手同士及び審判員とチームキャプテンの握手は行わない。試合前の挨拶は、選手はコートのエンドラインに並び、その場で挨拶をする。そのままベンチに戻る。
 - 試合後の相手チームへの挨拶も行わない。
 - ハイタッチや選手同士の接触は避ける。
 - タイムアウト、セット間に副審はボールの消毒を行う。
- 7 次の試合の選手は、前の試合の選手・ベンチスタッフがコートを開けてからコートに入る。
- 8 試合後にベンチスタッフ・審判員の大人は、選手・補助員に必ず、手洗い・うがいをするように指示する。
- 9 試合間に体育館の換気を十分に行う。基本的にはカーテンや窓を開けて試合を行う。
- 10 ベンチスタッフ及び試合の補助員はマスクを着用する。但し、熱中症の危険性がある場合は外すことを認める。その際は、大会本部からアナウンスを行う。
- 11 記録席やベンチの椅子は、試合後に各チームが責任をもって消毒をする。
- 12 選手の持ち物については、各自で持って移動し、共有しないようにする。
小さい袋で小分けするなどして、各チームで工夫する。
- 13 記録用の筆記用具は補助員各自で準備する。ラインズマンフラッグは審判を担当したチームで試合後に消毒をする。

14 応援に関して

- 応援については、隣の人と十分な間隔を取って行う。また、鳴り物や応援グッズを使っ
ての応援や大声を出しての応援は自粛する。
- セット間や試合間には、応援者も適宜水分補給を行う。
- 体育館内ではマスクを着用する。
- 応援者の移動については、本部席からアナウンスを入れる。移動は、本部からの指示に
従って行う。

<大会スケジュールについて>

大会スケジュールは以下を基本に行う。

* 大会や会場によって開場時刻や練習時間が変更になることがある。

開場時刻	開場後、それぞれチームの待機場所で、準備運動などを行う。 走ったり、ボールを使ったりした練習は行わない。	
開場から20分後 (10分ごと)	第3(2)試合のチームの練習	* コートに2チーム入る場合は、スパイク練習、サーブ練習の時間配分を当該チームで相談する。
	第2(1)試合のチームの練習	
	第1試合のチームの練習	
チーム練習後10分	代表者会議(選手は待機場所で給水など待機する。)	
代表者会議後	第1試合開始	